

まほろば秦野通信

平成29年3月29日

秦野市市長公室広報課

タイトル	参加者&ボランティア・食材募集 短大生が子供たちの居場所づくりをプロデュース
When (いつ)	4月15日(土曜日) 午前10時半～午後2時
Where (どこで)	市立南公民館(秦野市今泉598) 調理室・和室
Who (だれが)	募集人数 小・中学生、高校生40人(申し込み制) 参加費 無料(大人300円 ※ボランティア等)
What (なにを) How (どのように)	市では、「上智大学短期大学部 学生団体上智 Jr. ボランティア」と連携し、子供たちが楽しく遊んだり、食事や勉強をしたりして過ごせる、自由な居場所(ベジタステーション)づくりに取り組んでいます。 ベジタステーションは、公民館等の公共施設で、概ね毎月第3土曜日の昼間に子供たちの年齢に比較的近い学生たちが中心となり、地域の大人たちと、進路相談を受けるなど子供たちに寄り添い、成長を見守る事業です。 次回4/15の開催にあたり次の通り参加者等を募集中です。 募集人数 小・中学生、高校生40人(申し込み制) 参加費 無料(大人300円 ※ボランティア等) 運営に関わるボランティアや、食材の支援も募集中
Why (なぜ)	近年国内でも大きな問題とされている「子供の貧困問題」。日本の貧困率は約16%といわれています。近頃では市民団体が主体若しくは官・民の協働により、いわゆる「子ども食堂」を実施する地域・自治体が増えています。 上智の学生たちは、「自分たちと市民が協力し合って、未来を担う子供たちを、地域で見守り、育てていきたい」という思いで自主的に取り組みを始めました。名称の「ベジタステーション」は、学生が願いを込めて名付けたもので、スペイン語で「子供が元気になれる場所」を意味しています。
How much (予算)	市事業として位置付けていますが、市の財政支援はありません。
過去の実績 今後の取り組み	別紙のとおり
問い合わせ	子ども健康部子育て支援課子育て政策担当 担当: 杉山 電話0463(86)3460

別紙

過去の実績

●第1回目

- 月日 平成28年8月11日（木・山の日）
※市の「山の日イベント」に位置付け、NPO法人ライフサポート39丹沢との連携により開催。
- 場所 デイサービスコミュニティー万年青（曾屋）
- 参加者 5歳～小学生 7人
- 内容 野菜の収穫体験、昼食、遊び、学習

●第2～4回目

- 月日 平成28年10月15日（土）
平成28年11月19日（土）
平成29年 1月21日（土）
- 場所 南公民館
- 参加者 小学校就学前～高校生 各回約10人
- 内容 昼食、遊び、学習

今後の取り組み

今後も、上智大学短期大学部の学生と連携して実施します。

貧困世帯や、保護者の就労等により「家に一人で過ごす（孤食含む）」、様々な環境の中で「居場所」を求めている子供たち。市としては民間団体が行う「子供の貧困対策」に繋がる事業については、積極的に連携して事業展開していきます。

開催にあたっては、「子ども食堂」＝「貧困対策」のイメージが浸透しているため、あくまでも「子どもの居場所」であることを強調していきたいと考えています。